脳卒中後遺症に対する退院後の治療と支援

札幌麻生脳神経外科病院　回復期リハビリ病棟運営チーム　2021年3月作成

回復期リハビリ病棟でリハビリをしても残念ながら手足の麻痺、高次脳機能障害などの後遺症を残す事があります。退院した後の生活期になっても後遺症の状態にはいろいろな変化があります。当院では後遺症に対して次のような治療や支援を行っています。

「自動車運転の再開の支援」

脳卒中は、自動車運転再開の際に、公安委員会の適性相談の対象になっている病気の一つです。脳卒中による高次脳機能障害は運転能力の低下を引き起こします。退院した時点では運転が難しい状況であっても、生活の中でさまざまな刺激をうけ、高次脳機能障害が改善してくることがあります。そのような中で運転を再開したいときは、運転可能な高次脳機能が保たれているかを神経心理検査、自動車運転シミュレーターを用いて3泊4日の入院で評価を行っています。

自動車運転シミュレーター

相談窓口　外来の主治医にご相談ください。

「痙縮とその治療」

• 痙縮とは

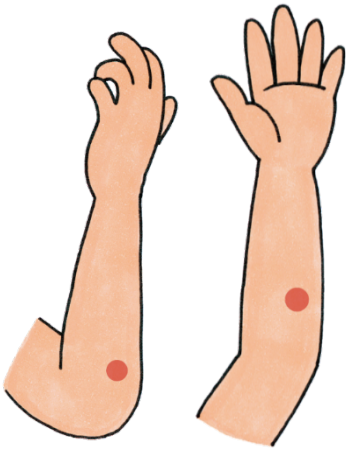
片麻痺が後遺症として残ると、脳に新しい異常がなくても、時間経過とともに筋肉の緊張が強くなってくることがあります。このような状態を痙縮といいます。痙縮が進んでくると筋肉が固まって関節の運動が制限され、日常生活に支障が生じたり、疼痛が出てくる場合があります。

• 痙縮の治療

リハビリ、内服、<u>ボツリヌス療法</u>、バクロフェン髄注療法。

ボツリヌス療法

- つっぱったり、こわばっている筋肉に、直接お薬を注射します。
- 注射した筋肉のつっぱりやこわばりをやわらげます。



緊張の高い複数の筋肉に直接薬を注射することで筋肉の緊張を和らげる治療です。注射後3,4日目頃から効果が表れ2週間程度で最も高い効果を発揮します。その状態が3,4か月続きます。

緊張の強い筋肉に正しく注射しないと効果がありません。注射のあとに継続的なリハビリをしないと効果が不十分です。筋肉のバランスが変わる事で転びやすくなることがあります。このため<u>1週間～2週間の入院</u>での治療とさせていただいています。

相談窓口　外来の主治医にご相談ください。

「下肢装具の修理や再作製の対応について」

下肢装具は、脳卒中後遺症による足の麻痺機能を補うために作製します。装具の適切な使用は、足の変形を予防したり、歩行能力を維持向上させ、安全で快適な生活を送ることに繋がります。下肢装具は、継続使用により劣化や破損が生じたり、身体機能の変化に伴い、装具が合わなくなる場合があるため、その際はメンテナンスや修理、再作製が必要となります。

ベルトや継手の破損

床材のはがれ

• 装具入院

当院では、下肢装具の作製が必要な方に対して、1泊2日の装具入院にて、医師、理学療法士、義肢装具士、医療ソーシャルワーカーの多職種協働で、身体機能評価、適性装具選定、再作製手続きの援助を行っています。

• 装具再作成の流れ

相談窓口にて相談

↓

1泊2日 装具入院　身体機能評価、装具選定、申請必要書類準備

↓

ご本人、ご家族による役所申請手続き

↓

約1か月後 申請許可通知到着

↓

外来にて装具作製

相談窓口

外来看護師または医療ソーシャルワーカーへご相談ください。

「利用できる社会福祉制度」

退院後の生活を支えてくれる様々な支援制度やサービスがあります。

• 身体障害者手帳

体の麻痺や言語・嚥下障害などの症状にて1～6級までの等級があり、医療費や交通費助成、補装具費支給の他、就労などの障害福祉サービスを利用できます。申請時期は、医師の判断と疾患の種類によりますが、脳卒中の場合、発症から概ね3～6ヶ月後に申請可能です。

• 精神障害者保健福祉手帳

高次脳機能障害がある方などが取得できる障害者手帳です。症状により1～3級の等級があります。利用できるサービスは、身体障害者手帳と同様、就労支援や税金減免などがあります。高次脳機能障害と診断されてから半年以降に申請が可能です。

• 障害年金

障害が後遺してしまったことで、生活や仕事などが制限されるようになった場合に受けとることができる年金です。ご加入の公的年金（国民年金、厚生年金、共済年金等）によって、受給要件が定められております。申請時期は、医師の判断等によりますが、脳卒中の場合、発症から半年後に申請可能です。

• 就労と社会参加

一般就労に不安がある場合の相談窓口、復職や就労を目指して職業訓練を受けられる場所があります。利用するには医師の診断書または障害者手帳が必要な場合があります。

上記の制度、サービスはほんの一部です。退院後の生活の状況に応じて、ご本人・ご家族にどのような支援があると良いか一緒にご相談させて頂きます。

相談窓口

外来看護師または医療ソーシャルワーカーへご相談ください。